



いじめをせきよく的に
無くしてほしいです。

交通機関をもっと
増やしてほしい。

子どもの意見を真。向から
全て否定しないように
してほしい。

徳島が「さらに^{いざ}賑わい
が生まれるような社会
になってほしい。



環境のせいで自分の夢
ややりて^いことを制
限する人が少なくな
る社会にしたい。

困った時に
支えてくれる社会。

学校と休むと^いふときに
きげんを^い感くしないで
理由を^い聞^いてほしいです。

子ども、特に小学校高学年～
高校生は大人が思っている程
子どもではないし、それぞれ自分
な^いに考えている^いことを覚え
て^いてほしい。

自由に結婚や出産が
安全にできる^いようにな
れば^いいい。



大人や社会へ
子どもだから、と何もできない
わけでは^いありません！
私たち子どもの意見も^いしかり
取り入れて^いてください！！



大人になったら、
私は徳島出身だと
ほめるくらい魅力であふれる
町に^いてほしいです。

外見で^いけ^いり
人を^い差別^いしない
社会に^いな^いてほしい。

みんなが
お腹空かない
社会に^いいいな、と
思^いいます。

学校と家以外、
居場所が^いほしい。

付箋の文字は、
「徳島県こども計画」の
策定にあたって、
こどもたちからの
手書きメッセージの一部です。

こどもが「まんなか」の未来へ。

こどもたちとつくった「徳島県こども計画」が本年4月1日にスタートします

「まわりの大人に伝えたいことがある」「こんな社会になったらいいな」—。
そんな県内の小学生から大学生までの多様な声(約3,000人)を聴き、
こどもに関する取組について定めた「徳島県こども計画」を策定しました。
基本理念は「すべてのこどもが笑顔になれる『こどもまんなかとくしま』の実現
～こどもも子育て当事者も幸せを実感できる社会へ～」です。
こどもたちの未来を守ることが、豊かな徳島新時代につながることを願って。



令和7年3月号 No.449 発行：徳島県生活環境部県民ふれあい課 〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地
TEL088-621-2095 FAX088-621-2862 E-mail our-toku@mail.pref.tokushima.lg.jp
人口 682,439人 男 326,435人 女 356,004人 世帯数 309,475世帯 [2025年2月1日現在]



「とくしま こどもまんなか大作戦」、始動！

「とくしま こどもまんなか大作戦」は、こどもたちから募集した「徳島県こども計画」の愛称です。今回のOUR徳島では、それぞれの立場で本計画に関わった方々にお話を伺いました。

自分たちの声が届くかもしれない。 そんな期待感が芽生えました。

城北高等学校2年 ばんどう かいり 板東 海里さん くりばやし 栗林さくらさん
ひぐち ゆづき 樋口 優月さん あずま たいよう 東 太陽さん (写真左より)



大人たちとの意見交換を通じて、未来への課題を共有しました。

県政とのつながりを実感

昨年7月に参加した「とくしまこども未来会議」の方々との意見交換会は、私たちにとって本当に貴重な経験になりました。

各ホームルームから集まった約40人の生徒が7つのグループに分かれ、それぞれのテーマごとにディスカッションを行ったのですが、性別や学年によって考え方が大きく違うことに驚きました。「徳島でいつまでも住みたいか?」「自分らしくいられる場所はどこか?」「結婚や子育てについてどう考えるか」などテーマも多岐にわたり、友人との考え方の違いや共通点を確認するはじめての機会になりました。

高校生が県政に関わるためには「選挙に参加するしかない」と思っていたのですが、このような意見交換の場を設けていただいたことで「自分たちの声が届くかもしれない」という希望を感じることができました。

より広い視野を育みながら

今回のディスカッションでは「とくしまこども未来会議」の委員の方とも意見を交わさせていただきました。社会で多くの経験を積んだ方々が、私たちと真剣に向かい合ってくださったことで、自分たちの視野を大きく広げることができたと感じています。

地元を離れる若者が増える中、いろんな世代が地元の未来について意見を述べ合うことは、とても大切なことだと思います。私たちも、今回の経験を通じて徳島への期待感が高まったし、自分たちにできることを考えるきっかけにもなりました。

「いつか帰ってきたい」「ずっと住み続けたい」—。そんな徳島になっていくことを心から願っています。

自分たちが徳島にできることを、 これからも考え続けたいです。

富岡東中学校3年 かまだ そら 鎌田 奏良さん やまだ ゆら 山田 優良さん すえもと かほ 末本 花帆さん (写真左より)

多様な意見や価値観にふれて

昨年6月に本校で開催された、県主催のワークショップに参加しました。テーマは「こどもの居場所」や「こどもの意見表明」について。県がつくる重要な施策に、私たち中学3年生の意見が活かされると聞いた時は「すごい!」と胸が高鳴りました。

グループディスカッションで印象的だったのは、自分とは異なる考えや意見がたくさん挙がったことです。自分がはっきりとした意見を持っていなかった

テーマについても、ワークショップ形式で討論を深めていくうちに自分なりの考えが浮かび、いろんな問いかけに対して新しい視点を持つことができました。また、県の方が話を聴きに来てくれたことで「大人が自分たちの意見をしっかり受け止めてくれている」と実感できたことも嬉しかったです。

こどもも大人も幸せな社会に

今後、自分たちが関わった「徳島県こども計画」が進められることで、若い世代だけではなく、その親の世代も幸

せになればいいと思います。徳島がもっと活性化し、若者がわくわくするような街になれば、こどもの居場所づくりや子育て環境も自然と充実していくのではないのでしょうか。

たくさんの方々とかい合い、自分の気持ちを正直に伝えることができた今回の経験は、ふるさとへの思いを深める機会にもなりました。将来、進学などで徳島を離れることになっても、ふるさ



ワークショップでは、フレッシュな声が多く集まりました。

徳島県こども計画

6つの目標

それぞれを達成させることで、
「こどもまんなかとくしま」を実現していきます。

1 こどもの権利を大切にします

こどもの権利を尊重しながら、こども・若者の今とこれからにとって、最もよいことを一緒に考えます。

2 こどもの健やかな育ちを支えます

安全・安心に過ごせる居場所づくりや、いじめ防止、不登校、障がいのあるこどもたちへの支援などを進めます。

3 困難な環境にあるこどもを支援します

お金に困ることなく安定した生活を送れるよう、また、ヤングケアラーなどの困難な環境にあるこどもたちを支援します。

4 社会的養育を推進します

児童虐待の防止や、家庭にいられないこどもたちが、家庭に近い環境で、安心して過ごすことができるよう取り組みます。

5 結婚、妊娠・出産の希望が叶う環境をつくります

結婚や子育てをしたいと思う人の希望が叶うよう社会全体で支えます。

6 子育て支援を充実します

お金の負担や、仕事との両立に悩まずに、地域でサポートを受けながら安心して子育てができるよう、必要な支援を進めます。

徳島県がこども施策を進めるときに、大事にすることや必要なことを書いています。これから徳島県が行うこどものための取組は、「徳島県こども計画」に沿って進んでいきます。

詳しくはこちら



こども・子育てに関する相談窓口など

徳島県はぐくみ支援ポータルサイト
とくしま はぐくみネット
ライフステージに応じた各種支援情報や、県内の子育て施設の情報を発信しています。
令和7年4月にリニューアル予定!

子育て応援課 李保さん

とくしま性と妊娠LINE相談
性や妊娠、カラダの悩みについて、専門家に気軽に相談できます。
とくしま性と妊娠LINE相談

●紙面に関するお問い合わせ 県こども未来政策課 ☎088-621-2785 ☎088-621-2843

子ども何でもダイヤル 088-635-0303
友達のこと、勉強のこと、家族のことなどについて、こども自身が気軽に相談できるダイヤルです。

親子のための相談LINE
子育てや親子関係について悩んだときに、こども(18歳未満)とその保護者の方などが相談できます。

徳島県里親LINE
里親制度の情報やイベントのお知らせなど皆様を知りたい内容をプッシュ型で随時配信します。

青少年・こども家庭課 加藤さん

令和7年4月から徳島県「ラーケーションの日」が始まります

「週末は親が仕事と一緒にどこにも出かけられない」「平日しか体験できない場所へ行ってみたい」そんな声に応えられるのが徳島県「ラーケーションの日」。

保護者等の休みに合わせて校外だからこそできる活動を、ご家庭で計画し実行してみませんか。

「ラーケーションの日」とは	児童生徒が保護者等とともに、平日に校外(家庭や地域)で、体験や探究の学び・活動を自ら企画し実行する日
制度について 希望する場合	●事前に学校に届け出る ●年間3日まで取得可能(1日単位、連続取得可) ●登校しなくても「欠席」の扱いにはならない
対象校	県立の中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校

学び・活動の具体例



●自然体験

山や川、海などの自然に触れ、自然の雄大さを感じる



●地域巡り

気になる場所の歴史や文化、食に触れ、その土地の良さを知る



●社会体験

興味のあることに取り組み、将来の進路選択の参考にする

[問] 県教育委員会生涯学習課 ☎088-621-3147 ☎088-621-2884



とくしまスポーツアワード2024 スポーツ大賞受賞!「RIZINGS徳島」

2月11日(火)に開催された「とくしまスポーツアワード2024」で、「RIZINGS徳島」の皆さまが「スポーツ大賞」を受賞されました。「RIZINGS徳島」は、令和7年1月4日(土)〜8日(水)に東京・武蔵野の森総合スポーツプラザで開催された「京王Jr.ウィンターカップ第5回全国U15バスケットボール選手権大会」で並み居る強豪を破って全国制覇を達成。中学世代の全国制覇は、バスケットボール競技で県勢初の快挙となりました。

「RIZINGS徳島」は、吉野川市などに練習拠点を置くクラブチームで、選手達は県内各地から集まり練習に励んでいます。大会から帰県した際には、徳島阿波おどり空港で大勢のファンや関係者らに出迎えられ、祝福ムード一色となりました。多くの県民に歓喜と感動を与え、本県スポーツの発展に大きく貢献された「RIZINGS徳島」の皆さま、おめでとうございます!

[問] 県スポーツ振興課 ☎088-621-2984 ☎088-621-2819

徳島県と韓国・済州特別自治道との「友好交流に関する覚書」を締結しました

令和7年1月25日(土)、韓国・済州特別自治道、呉怜勲(オ・ヨンフン)知事を代表とする訪問団12名の来県機会をとらえ、同自治道との将来的な友好都市関係の構築を目指した「友好交流に関する覚書」を締結しました。



済州特別自治道の呉怜勲(オ・ヨンフン)知事と後藤田知事



祝賀ムードに花を添えた徳島少年少女合唱団の皆さん

調印式に続き開催された夕食懇談会では、1965年の日韓国交正常化の直後に韓国との交流をスタートした「徳島少年少女合唱団」の皆さん約20名が韓国の代表的な民謡「故郷の春」「アリラン」を韓国語・日本語を交えて披露しました。

〔問〕県国際交流室

☎088-621-2028 ☎088-621-2978

覚書の概要

地域間の国際交流を通じて国家間の協力を推進する「地方外交」の理念に基づき、両地域の共同繁栄と今後の友好都市締結を目指して次のような項目を示し、交流を行うことを明記しました。

- (1) 水素、再生可能エネルギー、環境分野の交流によるカーボンニュートラルの実現
- (2) 観光及び農林水産業分野における双方の地域特性や特徴、強みを生かした交流の推進
- (3) スポーツ・文化を含む青少年交流を通じた若者の相互理解の向上と国際化

済州特別自治道

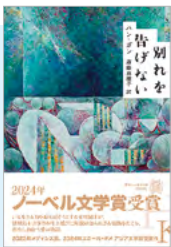
済州特別自治道は、韓国本土の南西にある韓国最大の島、済州島などからなる道(韓国の行政区画)。地方自治の長い歴史を持ち、廃棄物リサイクル率約85%を誇る環境分野での先進地であり、国内外から多くの人が訪れる観光地でもあります。



徳島県 剣山[1955m]

済州特別自治道 ハルラ山[1947m]

	徳島県	済州特別自治道
面積	4,147km ²	1,850km ²
人口	685,357人(2024年)	698,358人(2024年)
年間平均気温	17.6℃(2023年) 最高気温 36.3℃ 最低気温 -2.2℃	16.4℃(2022年) 最高気温 34.3℃ 最低気温 -0.7℃
最高峰	剣山[1955m] 1964年国定公園指定	ハルラ山[1947m] 2007年世界自然遺産認定
ジオパーク等	三好ジオパーク 2024年日本ジオパーク認定	済州島全域 2010年世界ジオパーク認定
廃棄物リサイクル率	16.6%[全国27位] 上勝町:79.9%[全国14位](2021年)	84.9%(2022年)



2024年にアジア人女性として初めてノーベル文学賞を受賞した、韓国の小説家「ハン・ガン」の作品『別れを告げない』。

いま生きる力を取り戻そうとする女性同士が、済州島4・3事件を生き延びた母親の知られざる情熱をたどり、再生に向かう愛の物語。

「はせちゃん」と「石焼いも子」さんが韓国に行ってきました!!

ご当地タレント「はせちゃん」とご当地グルメ歌手「石焼いも子」さんが、徳島阿波おどり空港からイースター航空を利用して韓国へ行ってきました!!

はせちゃんと石焼いも子さんの韓国での旅の様子はこちらで配信します! ぜひご覧ください!



チマチョゴリで景福宮(キョンボックン)見学



明洞(ミョンドン)の屋台

令和7年3月30日(日)より、徳島ー韓国便 発着時間を変更されます。

【変更後スケジュール】

週3便【火・木・土曜日】

徳島 10:15発 → ソウル(仁川) 12:05着

ソウル(仁川) 7:35発 → 徳島 9:15着



〔問〕県観光政策課 ☎088-621-2461 ☎088-621-2851

プロスポーツを応援しよう

●徳島ヴォルティス

TOKUSHIMA VORTIS

©T.VORTIS



試合日程

●徳島ガンバrouス

GAMBAROUS TOKUSHIMA



試合日程

●徳島インディゴソックス

Indigo Socks TOKUSHIMA



試合日程

「開幕戦徳島県民応援デー」
3月29日(日)18:00～ むつみスタジアム
VS 愛媛マンダリンパイレーツ

駐車場には限りがありますので、公共交通機関(JR・路線バス等)、自転車、徒歩でのご来場にご協力ください。

とくしま特選ブランドクイズ&プレゼント

子どもたちが考えた「徳島県子ども計画」の愛称は「とくしま こども〇〇〇〇大作戦」
〇〇〇〇に入る文字は何でしょうか。

●プレゼント
すだちくん巾着セット

サイズ 大:縦18cm×横16cm、小:縦13cm×横10cm

[提供] 県民ふれあい課

●応募締切 3月26日(水)必着

2月号の正解は「三好」でした。

●応募方法

答え、住所、氏名、年齢、感想、取り上げて欲しいテーマなどを記入の上、はがき、Eメール(宛先は表紙下部に記載)、または県公式LINEのメニューからご応募ください。



応募はこちら

あわとくVOICE

●大阪・関西万博での徳島県の展示や関わりを知ることが出来、益々期待が高まります。(70代)

●三好長慶の大河ドラマ、誘致成功してほしいです!(50代)

●香港の直行便ができたので、この夏に行ってみたいと思います!(30代)

徳島県ホームページ



徳島県チャンネル



徳島県公式 X(旧Twitter)



徳島県公式 Facebook



徳島県公式 LINE



徳島県公式 Instagram



広報紙Web版



県民目安箱



点字版広報紙や声の広報をご希望の方は、視聴覚障がい者支援センターへ

☎088-631-1400 ☎088-631-1500